

“All for 奈良県” 総合診療専門医養成プロジェクト

プロジェクト憲章

目標

- プロジェクトは、ステアリング・チームとマネジメント・チームとの協力を介して：
 1. 総合診療に必要な専門的力量と（行動科学領域等の）人文的力量とを併せて修得する機会と場を、専攻医に提供できる
 2. 総合診療の修得に専攻医を導くための（行動科学領域等の）人文的力量を伝授する力量を養成する機会と場を、指導医に提供できる
 3. 研修連携施設を問わない一貫した身分と待遇を、専攻医および指導医に提供できる
 4. 奈良県民のために総合診療医として働く機会を、研修を終えた専門医に提供できる
 5. 研修に携わる人と施設による相互連携を支援し、同時に研修プログラムそのものの質を継続して改善するための専属のリソースとインフラを、統括責任者および連携施設の研修責任者、指導医および専攻医に提供できる
 6. 上記1～5を介し、奈良県民と奈良県医療機関の総合診療に対する期待に継続して応える

任務

総合診療医師団が県下の総合診療を自律的に運営するためのシステムを創ること

目的

総合診療医師団が県下の総合診療を自律的に運営すること

理念

奈良県の後援の下で、機能・規模の異なる施設群が運営母体の異同を超えて協調し、総合診療の礎となる（専門的・人文的）力量を養成するための質高い機会と場を専攻医に提供し続けることにより、総合診療に対する奈良県民と県内医療機関の期待に応える。さらには、“All for 奈良県”モデルの確立を通じて、全国的な地域における診療体制の改革につながることを企図している